

卒後ワークライフバランスについて考える会2019 in Jichi アンケート集計結果

○アンケート結果報告

当日は、お忙しいところご出席いただきまして、また、アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。ここにその結果を報告いたします。（※アンケート回収率 74.0%）

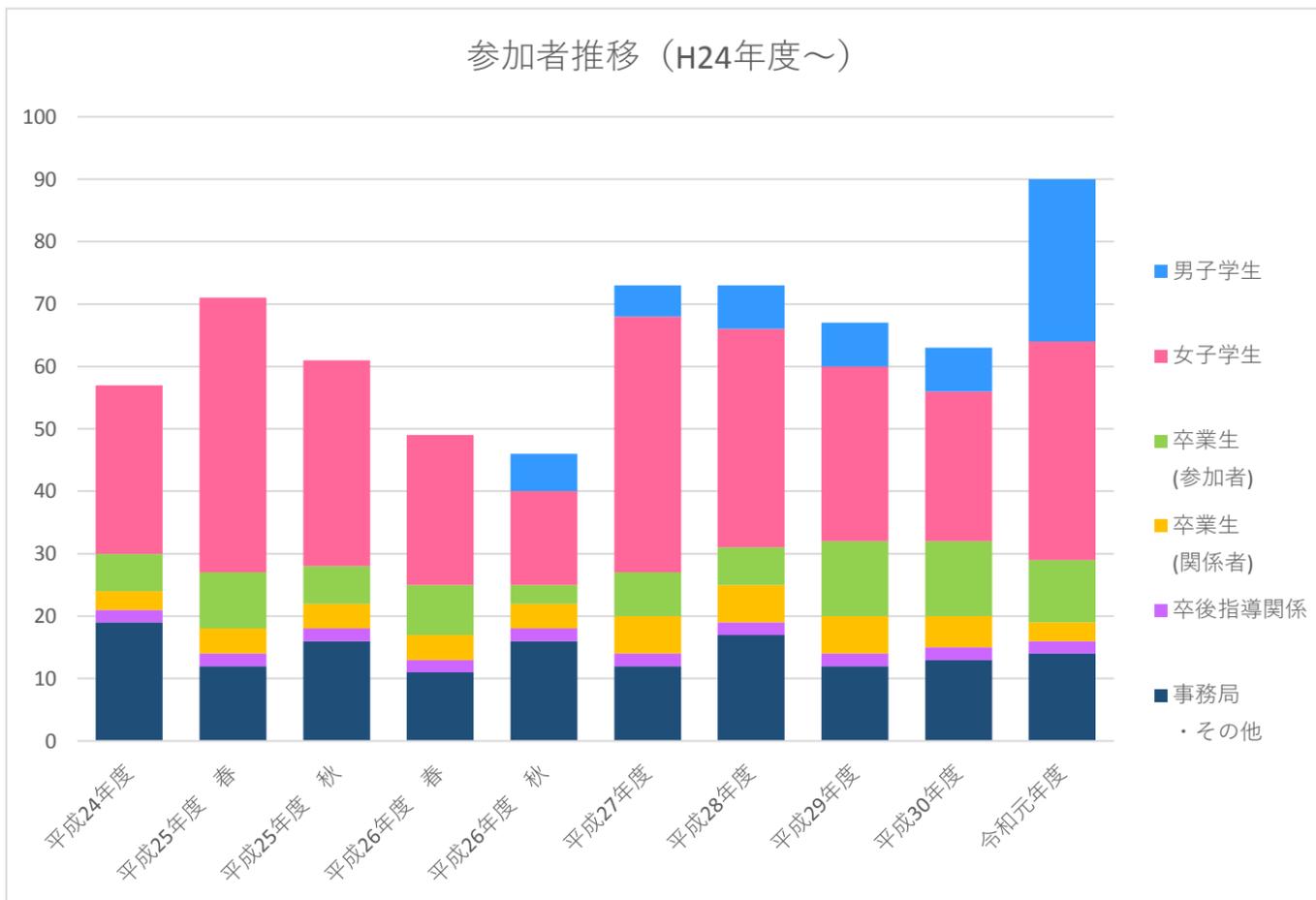
出席者総数（講演会、懇談会の合計）

卒業生	13	(参加者10名、関係者3名)
学生	61	(男子学生26名、女子学生35名)
職員・その他	5	
関係者	11	(卒後指導関係2名、事務局9名)
計	90	

参加者推移（H24年度～現在）

開催実績 参加者内訳

	男子学生	女子学生	卒業生 (参加者)	卒業生 (関係者)	卒後指導関係	事務局 ・その他	合計
平成24年度	0	27	6	3	2	19	57
平成25年度 春	0	44	9	4	2	12	71
平成25年度 秋	0	33	6	4	2	16	61
平成26年度 春	0	24	8	4	2	11	49
平成26年度 秋	6	15	3	4	2	16	46
平成27年度	5	41	7	6	2	12	73
平成28年度	7	35	6	6	2	17	73
平成29年度	7	28	12	6	2	12	67
平成30年度	7	24	12	5	2	13	63
令和元年度	26	35	10	3	2	14	90



アンケート対象者（※事務局を除いた参加者）

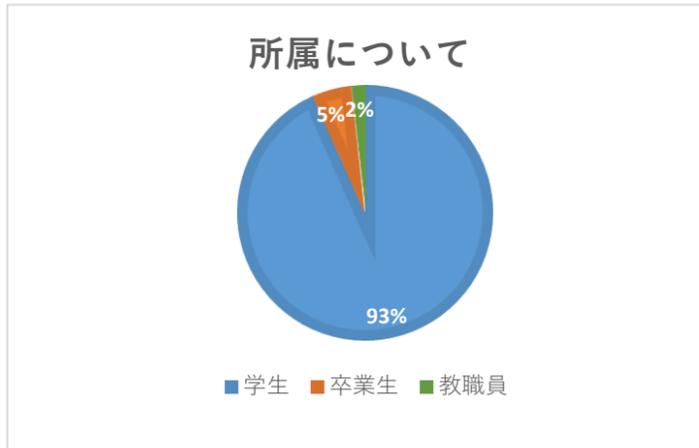
内訳	人数
卒業生	13
学生	61
職員・関係者・その他	7
計	81

アンケート回収率

対象者	81
回収枚数	60
回収率	74%

I. 所属について

学生	56
卒業生	3
教職員	1
計	60



学年別内訳

6年	8
5年	13
4年	9
3年	8
2年	6
1年	12
計	56

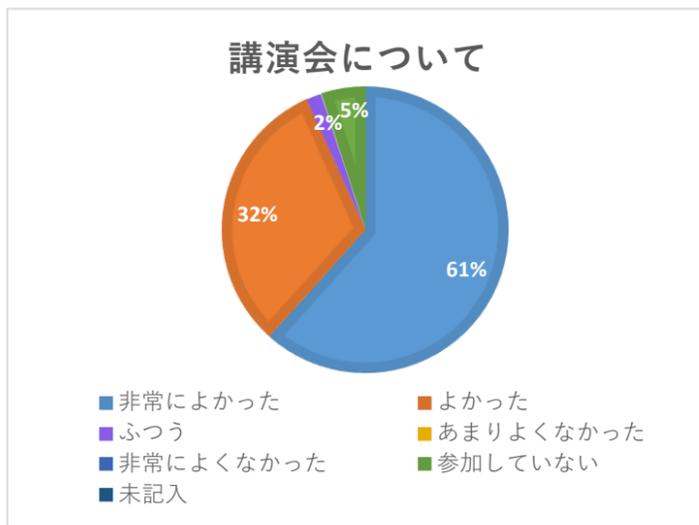
学生男女比

男子	20
女子	36
不明	0
計	56

II. 講演会について

(1) 講演会はいかがでしたか

非常によかった	37
よかった	19
ふつう	1
あまりよくなかった	0
非常によくなかった	0
参加していない	3
未記入	0
計	60



理由：

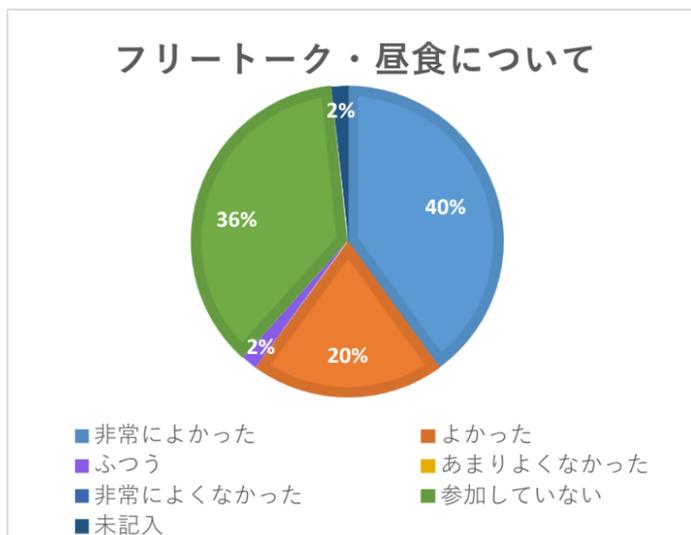
- ・ ぼやっとしかわからなかった卒後がリアルに感じられた
- ・ 将来のことを考える良い機会となった
- ・ 出身県の先生の話を受けて非常によかった
- ・ 具体的なワークライフバランスの話が聞けたから
- ・ 卒業生で医師として活躍されている方のお話が聞けたから

- ・ 様々な視点からの話が聞けてとても楽しかった
- ・ 様々な地域で様々な医療活動、プライベートの過ごし方を聞いて参考になった
- ・ 仕事と家庭のバランスについて、いろいろ考えがあるとわかった
- ・ 将来の家庭の姿などを具体的に知ることができたから
- ・ 普段は聞くことのできない先生方のプライベートな部分まで聞けたから
- ・ 女性医師の働き方について考えることができた
- ・ 知っている先輩の実生活について知れて、職場の実態が知れたから
- ・ 初めて聞く話が多くあった
- ・ 先生方それぞれの人生観を伺えた
- ・ 育休を取るにあたり、産後の有給休暇があることを知れた
- ・ 卒後の過ごし方を考える良い機会になった
- ・ 義務年限中のワークライフバランスについてもっと聞いてみたかった
- ・ 身近な話が聞けた
- ・ 3つの講演すべて色が違って良かった
- ・ 様々な形でワークライフに向き合う先生方のお話が聞けて良かった
- ・ 1年生の時以来、初めて参加しましたが、来年から働かなければ…！と感じていた焦燥感を良い意味で打ち消していただけた。バランスも3者3様で正解があるわけではないと少し落ち着いた
- ・ 今までのキャリア全体的に話してもらうのも良いが、何かポイントを絞って（例えば育児など）お話しただけでもよかったと思う

III. 懇談会について

(1) 卒業生・学生とのフリートーク・昼食はいかがでしたか

非常によかった	24
よかった	12
ふつう	1
あまりよくなかった	0
非常によくなかった	0
参加していない	22
未記入	1
	60

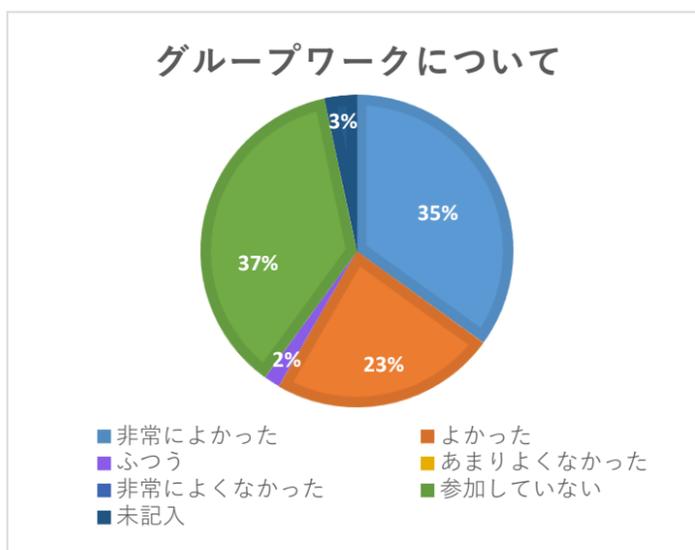


理由：

- ・ 色々な話が聞け、勉強になった
- ・ 卒業生の先生の具体的な私生活の話が聞けたから
- ・ 学生生活の話も聞けたから
- ・ 自分が考えてこなかったことについて話が聞けて色々考えさせられたから
- ・ 気になることを質問することができた
- ・ 学年の違う学生の考えを聞くことができた
- ・ 色々な質問ができて良かった
- ・ 参考になる考え方が聞けた
- ・ 実例をたくさん知れた
- ・ ランチがおいしかった
- ・ 普段お話しすることのない先生とのお話がとても有意義だった

(2) グループワークはいかがでしたか

非常によかった	21
よかった	14
ふつう	1
あまりよくなかった	0
非常によくなかった	0
参加していない	22
未記入	2
	60



理由：

- ・ 卒後の先輩であったり、学生の先輩の考えを聞くことができたから
- ・ たくさん考えることがあるなと感じた
- ・ 先輩方が考えていることも聞くことができたから
- ・ 卒業生の先輩に詳しくお話を伺うことができた
- ・ 他の人の意見を自分の意見と比較してまとめることができた
- ・ 具体的に将来について考えている人もいて、いろんな意見が聞けた
- ・ 色々なアドバイスを聞けたから
- ・ 具体的な話がきけた
- ・ 考えが整理できた
- ・ 皆で意見を言い合えて良かった
- ・ もう少しグループワークの時間が長いと良い
- ・ 良かったが、もう少し時間が欲しかった
- ・ とても楽しかったが、もっとお話したかった

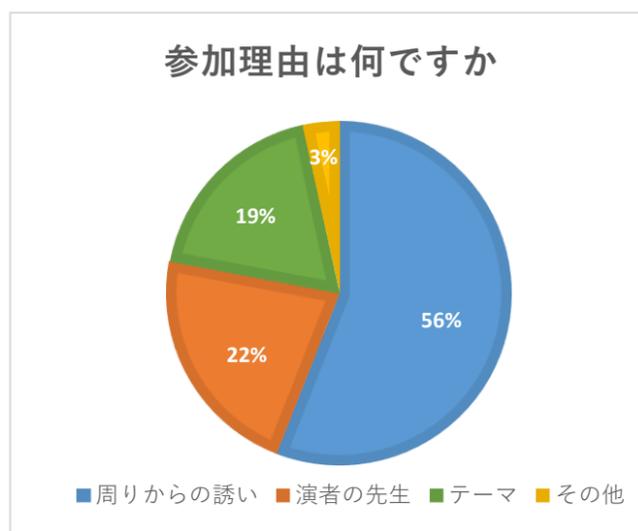
IV. その他

(1) 今回参加しようと思った理由は何ですか

周りからの誘い	33
演者の先生	13
テーマ	11
その他	2

その他の意見

- ・ 毎年参加しているから



(2) 今回参加していない学生について、その理由はどうしてだと思いますか

- ・ まだ1年生なので卒後について考えようと思っていない
- ・ テスト前なので参加がしづらい学年もあったと思う
- ・ 時間の都合、卒後についての考えがまだ具体的でない
- ・ ワークライフバランス＝結婚系？という認識があるからかなと思う
- ・ 半日ばかりで行われるので、ハードルが高いと感じているのかもしれない
- ・ 大ラウンジだと恥ずかしくない？と言われた
- ・ 男性があまり参加していないイメージ
- ・ 結婚協定などの話ばかりされると思ってしまうから
- ・ 結婚を自治医大生同士でしない人には関係ないと思いがち
- ・ 結婚協定を結びたい人が多く参加しているイメージ
- ・ 具体的に考える機会が少ない
- ・ 難しく考えていることを避けているのではないか

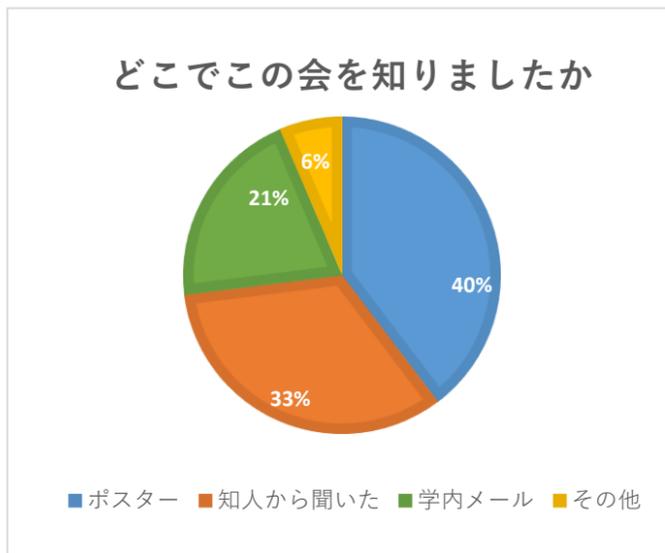
- ・ 休日だから
- ・ 土日はバイトや部活の大会がある人が多いため
- ・ 他のことで忙しいから
- ・ 興味を持っていない
- ・ ライフとワークのバランスに興味がない
- ・ 意識が低いから
- ・ お土産があることを知らない

(3) どこでこの会のことを知りましたか

ポスター	25
知人から聞いた	21
学内メール	13
その他	4

その他の意見

- ・ 県人会
- ・ 卒後指導委員会のお知らせ
- ・ SNS

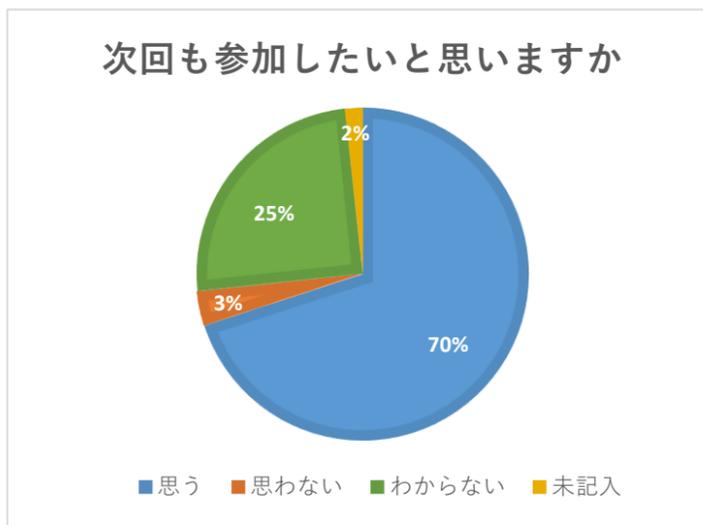


(4) 次回も参加したいと思いますか

思う	42
思わない	2
わからない	15
未記入	1
計	60

思わないの理由

- ・ 卒業するため



(5) ぜひ聞いてみたい！という卒業生やロールモデルとしている卒業生がいれば教えてください

- ・ 子育てをへき地診療所（のそば、近く）でしている卒業生
- ・ 沖縄県出身の卒業生
- ・ 子育て中の女性医師
- ・ 女性医師で学外の方と結婚されている卒業生
- ・ 子もいるがキャリアバリバリの女性卒業生
- ・ 専門医を取った卒業生
- ・ 原田昌範先生（山口県23期生）
- ・ 伊藤香葉先生（青森県25期生）
- ・ 山田悟史先生（千葉県39期生）

(6) 今後取り上げてほしいテーマ・要望等ありましたら教えてください

- ・ 卒業生が利用できる制度についてもっと知りたい
- ・ 育休・産休について（女性医師の視点から）
- ・ 子育てに時間を割くには？
- ・ 子どもの教育について
- ・ 別居・同居・結婚のタイミングについて
- ・ 夫婦円満の秘訣について
- ・ 留学について
- ・ 専門医にならなかった卒業生や研究に進んだ卒業生の話が聞きたい
- ・ 新専門医制度とそれを使っている方のお話
- ・ 個人的には成功例ばかりでなく、失敗例も聞けるとより参考になると思う
- ・ 比較的近い年代の先生のお話が聞きたい
- ・ 結婚していない女性医師
- ・ 親の介護の話を聞いてみたい
- ・ テスト期間からずらしてほしい

（※理由：6学年全体のテスト期間を勘案して現在の開催時期としている。）

(7) 今回聞いた話を今後どう活かしていきたいと思いませんか

- ・ 医学部生活はまだ始まったばかりなので、様々なことを吸収していきたい
- ・ 1年生のBasic PBLに活かしたい
- ・ 卒業後に悩んだときに参考にしたい
- ・ 学年が上がるごとに自分の意識がどう変わるか考えていきたい
- ・ 結婚協定を結ぶ際には早いうちから動くようにしたいと思う
- ・ 自分が将来どうなりたいかを考えるきっかけになった
- ・ 学位など勉強面であまり考えてこなかったことを聞けたので、今後はそのことを念頭において学生生活を有意義に過ごしたい
- ・ やりたいことが見つかったときに希望が叶うように努力したい
- ・ 勉強のモチベーションにしたい
- ・ 卒後のQOLの維持、向上に活かしたい
- ・ 自分の義務中、義務後の流れを具体的にイメージしたい
- ・ 義務中に困った際にどういった方に相談すればいいかというのは参考にしたい
- ・ 自治医大生みんなが抱えている卒後の不安を共有できる先生方を頼りにしたいと思った
- ・ 「自分じゃないとできないことを優先」という言葉を意識してワークもライフも生きていきたい
- ・ 自分の人生設計に活かしたいと思う
- ・ 6年生は差し迫って考えなくてはいけなくなることだと思うので、初期研修以降に今回のお話を照らし合わせていきたいと思う
- ・ 働き始める時期が差し迫っているため、より切実に聞くことができた
- ・ 自分にしかできないことをちゃんとやっていきたいと思った
- ・ 仕事とプライベートを考える際に参考にしたい
- ・ 自分を磨いていきたい

(8) 総括

- ・ 講演は、「非常によかった」という意見が多く、講演内容のバランスもよかったと考える。
- ・ 懇談会は、多くの卒業生と交流ができるよう、3度のローテーションを実施したが、「時間がもっと長いほうが良い」という意見もあり、次回開催の際は見直しを行いたいと思う。
- ・ 参加理由は「周りからの誘い」が最も多く、部活動や県人会から学生の口コミで広がり、参加につながったと考える。
- ・ 参加していない人がいることについて、テスト期間前や休日だからといった開催日程の意見、認知度や、結婚協定を考えている人が参加する会と思われるといったイメージの意見があった。